

GX技術の知財情報開示・活用にも有用な「GXTI」


www.harakenzo.com/jpn/sdgs
 06-6351-4384 (代表)
 iplaw-osk@harakenzo.com



1. グリーン・トランスフォーメーション技術区分表 (GXTI: Green Transformation Technologies Inventory)

- ・特許庁は、2022年6月23日に「グリーン・トランスフォーメーション技術区分表 (GXTI) 」を公開。
- ・GX技術が分類されており、各技術区分に対応する特許検索式 (IPC+キーワード) も全て公開されている。
- ・特許庁は、GXTIを**2021年コーポレートガバナンスコード改訂に対応する知財情報開示の一助とする**ことを提案している。



2. GXTIの構造と活用

GX技術を階層的に分類

大区分	中区分	小区分
gxA	エネルギー供給	01 太陽光発電

大区分 (gxA~gxE, gxY)
 GX技術を5つのカテゴリーに分類。
 加えて大区分gxYとして、17関連4カテゴリーの**クロス分類**も存在

GXTIと特許調査

GXTIは、2010年にWIPOが公開した**WIPO IPC Green Inventory** (環境親和的技術とIPCとの対応表) の発展形とも言える。GXTIは、今後のGX技術分類における国際標準と

” HARAKENZO *more* ” IP Information Delivery Section

- 本記事の全文をご希望の方は「記事申込」ボタンをクリック。
 (お申し込みの際、本記事の日付・タイトルの入力が必要となります。)
- 公式Twitterでは本記事のような当所オリジナル資料の情報を随時ご案内致します。お気軽にフォローしてください。
- 世界中の知財に関する最新トピックスを月一配信!
 配信ご希望の方は「ニュースレター配信申込」ボタンをクリック。

※本記事の提供については、利益相反、その他の理由によりご希望に添えない場合もありますこと、ご承知おきください。